



【研究活動・実績】

【業績名】広島大学東広島キャンパス Science Knot に最先端電子顕微鏡共用施設を開設

【業績概要】

このたび、広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所（WPI-SKCM²）では、Science Knot に産学
界で需要の高い分析電子顕微鏡（TEM/STEM）を新たに導入し、学内外の研究者や企業が利用できる共同利用施設
「JEOL×Hiroshima University Knotted Room」を開設します。

本施設には、中四国地域で初となるダブルコレクター（二重収差補正装置）を備え、最高性能での原子分解能
TEM/STEM 観察を両立した装置（NEOARM）を導入し、EDS 分析、ローレンツモード、電子回折、極低温観察、静電
式照射変調システムなどの多様な研究ニーズに対応します。放射光科学研究所（HiSOR）の可視化技術と、電子顕微鏡
による分子スケールでの構造解析を相補的に組み合わせることで、半導体、キラル超分子、磁性材料など多岐にわたる分野
において、大きな波及効果が期待されます。

1. 参考情報

WPI-SKCM² webpage / WPI-SKCM²ウェブページ：

[Science Knot に最先端電子顕微鏡共用施設を開設します | WPI-SKCM²：持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点](#)

広島大学公式ウェブページ（プレスリリース）：

[プレスリリース（Science Knot 新棟に最先端電子顕微鏡共用施設を開設）_修正③.pdf](#)

2. お問い合わせ先

Hiroshima University International Institute for Sustainability with Knotted Chiral Meta Matter (WPI-SKCM²)

E-mail: chiral-secretary@office.hiroshima-u.ac.jp

Website: <https://wpi-skcm2.hiroshima-u.ac.jp/>

広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点（WPI-SKCM²）

[担当] 広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所事務室

[拠点ウェブページ] <https://wpi-skcm2.hiroshima-u.ac.jp/jp/>